

# 施策分析シート

No1

<b>施策名</b>	地域と連携した学校づくり	<b>施策No</b>	03-01	<b>部課名</b>	教育委員会事務局指導室		
				<b>課長名</b>	田淵 貢造	内線 3380	
<b>関連部課名</b>	教育委員会事務局社会教育課						
<b>行政評価事業体系</b>	<b>分野</b>	産業・教育・文化					
	<b>政策</b>	心身ともに健やかな子どもの育成					
<b>目的</b>	地域の信頼に応えることのできる、開かれた学校づくりを一層推進していくための学校運営を支援する。						
<b>指標</b>	<b>施策の成果とする指標名</b>	<b>指標の推移</b>				<b>指標に関する説明</b>	
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	目標値 (28年度)		
	①	小学校の児童数に対する保護者の参観率	103%	106%	-	100%	
	②	中学校の生徒数に対する保護者の参観率	103%	70%	-	100%	
	③	小学校の保護者以外の参観率	-	9.6%	-	30%	
	④	中学校の保護者以外の参観率	-	48.5%	-	50%	
	⑤	学校評議員会開催回数	33校 各4回	33校 各4回	33校 各4回	33校各5回 8園各2回	
⑥	外部評価の結果の公表	82.9%	-	-	100%		
<b>現状と課題</b>	地域や保護者に対して学校の状況を伝えたり、保護者や地域の考えを把握するために、保護者はもとより地域住民が学校の授業や教育活動を気軽に参観できるように学期ごとに全校が一斉に公開週間を設けている。また、地域の意見を学校運営に反映させるため、各学校において学校評議員会を開催している。						
<b>今後の方向性</b>	学校公開は、全体的に参加者数は増加している。しかし、小学校は、ほとんど保護者の参観であり、地域の方の参観が少ない。また、中学校は保護者の参観が少ない。公開期間中に、保護者参加型の授業を行ったり、土・日の公開や小・中の日程の工夫をするなど、検討が必要である。また、学校評議員会については、今後幼稚園にも拡大し、回数や内容についても充実させていく。						

<b>施策の優先度</b>	<b>優先度についての説明・意見等</b>
B	学校教育に対する家庭・地域の理解と信頼を深めるために、重要な施策である。

# 施策分析シート

No2

施策を構成する事務事業の優先度					
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための優先度	優先度についての説明・意見等
		平成16年度	平成17年度		
P T A 研修会	12-04-15	595	613	C	保護者と学校の連携を図り、保護者の意識啓発等を行うために必要な事業である。
学校評議員会	12-06-01	510	455	B	学校運営の説明責任を果たし、今後外部評価を取り入れる機会として必要性が高い。
学校公開	12-06-02	600	554	B	地域住民に各学校の現状や取組み内容を知ってもらうための機会として、今後も継続実施する。
合 計		1,705	1,622		